

第3回トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川地方協議会 概要

1. 日 時

平成28年6月9日（木）10：30～12：00

2. 場 所

石川県トラック協会1階 会議室

3. 出席者

近 藤 修 司	北陸先端科学技術大学院大学客員教授
林 重 毅	石川県商工会議所連合会 金沢商工会議所理事・中小企業相談所長（代理）
橋 本 政 人	一般社団法人石川県経営者協会専務理事
中 村 明	石川県中小企業団体中央会専務理事
中 出 豊 彦	石川県農業協同組合中央会総務教育部長（欠席）
酒 井 健	カナカン株式会社常務取締役
松 任 宏 幸	津田駒工業株式会社取締役総務部長
杉 浦 直 人	石川県交通運輸産業労働組合協議会副議長
谷 本 義 治	一般社団法人石川県トラック協会長
田 内 満喜夫	株式会社田内運輸取締役会長（欠席）
山 田 秀 一	北陸貨物運輸株式会社代表取締役（欠席）
朝比奈 順 二	日本通運株式会社金沢支店次長（代理）
小 奈 健 男	厚生労働省石川労働局長
斉 藤 芳 久	国土交通省北陸信越運輸局自動車交通部長（代理）

4. 概要

議題

- 1 トラック輸送労働実態アンケートの結果報告
2. 平成28年度パイロット事業について
3. その他

主な意見

- ・業界団体でシステムに入力することで手待ち時間をなくし、検品も同時に行うよう試験的に始めた。発着の両者が入っていないといけないのがネック。【荷主】
- ・運転時間と拘束時間はイコールでない。差は待機時間が大きい。人手不足の問題があるが、1運行で運べる量を増やしてトータルの回数を減らすようにしている。【トラック事業者】